

令和 7 年 度

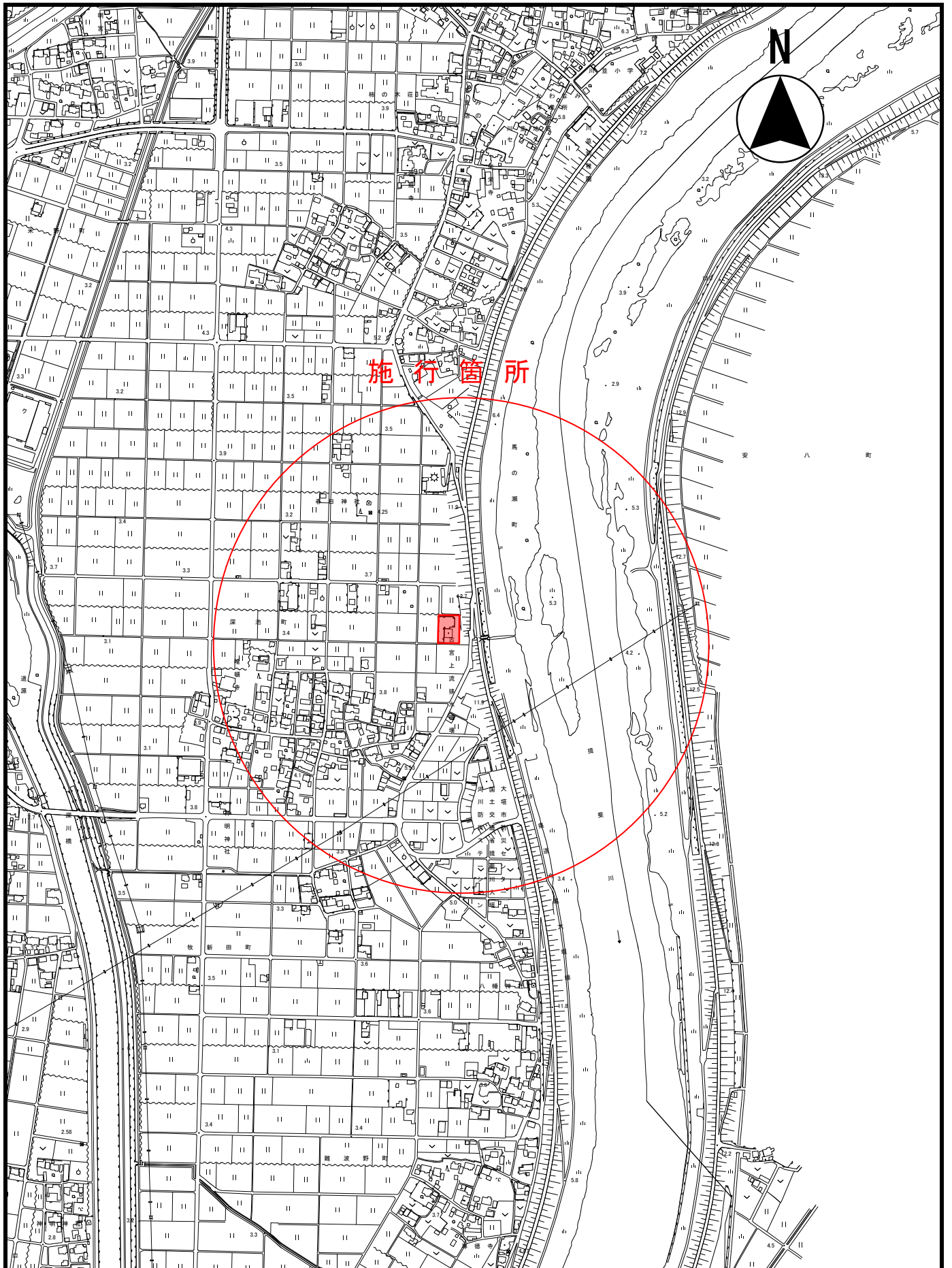
契 第 191 号

(適) 古宮上流排水機場 2号ポンプ整備補修工事設計書

大垣市 深池町 地内

大 垣 市

# 位置図



工事番号	契約第 1 9 1 号	事業名			
路河川名		工事名	(適) 古宮上流排水機場 2 号ポンプ整備補修工事 仕様書		
年 度	令和 0 7 年度	施工箇所	大垣市 深池町 地内		
事業概要			設 計 年 月 日		
			施 工 方 法	請負	
			施 工 期 間		
			起 工 年 月 日		
			竣 工 年 月 日		
			歩 掛 適 用 年 月	令和 7 年 5 月 1 日	
			単 価 適 用 年 月	令和 7 年 5 月 1 日	
	起工理由				

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
本工事費					工種区分：用排水ポンプ設備（維持修繕）
工事原価					
製作原価					
	1	式			
直接製作費					
	1	式			
材料費					
	1	式			
機器材料費 (φ1,350用 ポンプ交換部品)					単価表(SJ0010)
	1	基			
機器材料費 (370kw用電動機交換部品)					単価表(SJ0020)
	1	基			
労務費					
	1	式			

## 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
労務費					
(φ1,350用ポンプ工場分解整備)	1	基			単価表(SJ0100)
労務費					
(370kw用電動機工場分解整備)	1	基			単価表(SJ0110)
直接製作費計					
	1	式			
純製作費					
	1	式			
製作原価計					
	1	式			
据付工事原価					
	1	式			
直接工事費					
	1	式			
輸送費					
	1	式			

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
輸送費					
φ1,350ポンプ	1	式			TJ0700
輸送費					
370kw電動機	1	式			TJ0710
労務費					
	1	式			
労務費					
(φ1,350ポンプ、370kw電動機分解搬出及び整備後搬入据付)	1	式			単価表(SJ0200)
直接経費					
	1	式			
ラフテレーンクレーン					
油圧伸縮ジブ型25t		日			TJ0900
ラフテレーンクレーン					
油圧伸縮ジブ型16t		日			TJ0910
現地試運転調整費					
	1	式			単価表(SJ0300)

# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
仮設費					
	1	式			
搬入出用架台設置・撤去					
	1	式			TJ1000
敷鉄板設置・撤去工					
	1	式			単価表(SJ0400)
直接工事費計					
	1	式			
間接工事費					
共通仮設費計					
運搬費					
	1	式			
共通仮設費（率計上額）					施工地域：補正なし、補正しない
	1	式			

# 内 訳 表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計					
	1	式			
純工事費					
	1	式			
現場管理費					施工地域：補正なし、補正しない
	1	式			
据付間接費					
	1	式			
間接工事費計					
	1	式			
据付工事原価計					
	1	式			
工事原価計					
	1	式			
一般管理費等					
	1	式			



# 内 訳 表

名 称	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
合計					
	1	式			
総合計					

敷鉄板設置撤去工				施工歩掛表 (WB253610-0001)	
設置				100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
とび工		人			RW1006
普通作業員		人			RW1002
バックホウ運転費(賃料)【基準】		日			施工歩掛表 (KC216100-0002)
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】					施工歩掛表 (KC216100-0002)
					1 日 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人			RW1014
軽油					
小型ローリー		リットル			ZC19020000
バックホウ (クレーン付) 賃料					
騒対無/排対2014/山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t		供用日			ZC59131060
合 計	1.000	日			
単位当り	1.000	日	当り		

敷鉄板設置撤去工				施工歩掛表 (WB253610-0003)	
撤去				100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			RW1025
とび工		人			RW1006
普通作業員		人			RW1002
バックホウ運転費(賃料)【基準】		日			施工歩掛表 (KC216100-0002)
諸雑費	1.000	式			X981036
合 計	100.000	m2			
単位当り	1.000	m2	当り		

輸送費（仮設材）				施工歩掛表 (DA160015-0004)	
12m以内、運搬距離= 5.6 km、仮設材（敷鉄板）、往復運搬、積込・取卸しなし				1	式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃料金  12m以内 運搬10kmまで	25.660	円/t			ZY0Z4010
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

仮設材等の積込み、取卸し費					施工歩掛表 (DA160020-0005)
					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込みのみ	25.660	t.			ZC39889010
取卸しのみ	25.660	t.			ZC39889020
積込みのみ	25.660	t.			ZC39889010
取卸しのみ	25.660	t.			ZC39889020
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

機器材料費					単価表 (SJ0010)
(φ 1, 350用 ポンプ交換部品)					1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
インペラロックプレート					
SUS304	1. 000	個			TJ0010
インペラキー					
SUS403	1. 000	個			TJ0020
軸受スリーブ					
SUS304	1. 000	個			TJ0030
軸受スリーブ					
SUS304	1. 000	個			TJ0040
パッキンスリーブ					
SUS304	1. 000	個			TJ0050
中間軸継手キー					
SUS403	2. 000	個			TJ0060
軸継手キー					
S45C	1. 000	個			TJ0070
丸ゴムパッキン					
NBR	6. 000	個			TJ0080

機器材料費					単価表 (SJ0010)
(φ 1, 350用 ポンプ交換部品)					1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
0リング					
NBR	1.000	個			TJ0090
0リング					
NBR	3.000	個			TJ0100
水中軸受					
TM-1+合成ゴム	1.000	個			TJ0110
水中軸受					
TM-1+合成ゴム	2.000	個			TJ0120
メカニカルシール					
	1.000	個			TJ0130
グランドパッキン					
P6501L	1.000	式			TJ0140
合 計	1.000	基			
単位当り	1.000	基	当り		



機器材料費					単価表 (SJ0020)
(370kw用電動機交換部品)					1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ベアリング	1.000	個			TJ0160
ベアリング	1.000	個			TJ0170
ダイヤル温度計	2.000	個			TJ0180
合 計	1.000	基			
単位当り	1.000	基	当り		

労務費					単価表 (SJ0100)
(φ 1, 350用ポンプ工場分解整備)					1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
分解作業	1. 000	式			TJ0400
点検作業	1. 000	式			TJ0410
インペラ修正加工	1. 000	式			TJ0420
上部軸修正	1. 000	式			TJ0430
下部軸修正	1. 000	式			TJ0440
再組立	1. 000	式			TJ0450
合 計	1. 000	基			
単位当り	1. 000	基	当り		

労務費 (370kw用電動機工場分解整備)					単価表 (SJ0110) 1 基 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
分解調査・部品整備	1.000	式			TJ0600
固定子洗浄・ワニス処理	1.000	式			TJ0610
回転子洗浄・ワニス処理	1.000	式			TJ0650
回転子バランス調整	1.000	式			TJ0620
組立・試験・塗装	1.000	式			TJ0630
絶縁試験	1.000	式			TJ0640
合 計	1.000	基			
単位当り	1.000	基	当り		

労務費					単価表 (SJ0200)
(φ 1, 350ポンプ、370kw電動機分解搬出及び整備後搬入据付)					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工		人			RW1052
普通作業員		人			RW1002
電工		人			RW1009
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

現地試運転調整費					単価表 (SJ0300)
					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工		人			RW1052
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

敷鉄板設置・撤去工					単価表 (SJ0400)
					1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置撤去工					
設置	148.000	m2			施工歩掛表 (WB253610-0001)
敷鉄板設置撤去工					
撤去	148.000	m2			施工歩掛表 (WB253610-0003)
敷鉄板					
賃料及び整備費	1.000	式			TJ1100
合 計	1.000	式			
単位当り	1.000	式	当り		

運搬費					
単価表 (F999100001-01)					
1 式					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
輸送費（仮設材）					
12m以内、運搬距離= 5.6 km、仮設材（敷鉄板）、往復運搬、積込・取卸しなし	1.000	式			施工歩掛表 (DA160015-0004)
仮設材等の積込み、取卸し費	1.000	式			施工歩掛表 (DA160020-0005)
合 計	1.000	式			

(適) 古宮上流排水機場 2 号ポンプ整備補修工事

一 般 仕 様 書

特 記 仕 様 書

大垣市建設部治水課



## 第1章 総 則

### 第1条 適 用

本工事は、古宮上流排水機場の排水ポンプを整備・補修するものであり、施工にあたっては、「岐阜県建設工事共通仕様書」「岐阜県建設工事施工管理基準」、農林水産省制定「施設機械工事等共通仕様書」「施設機械工事等施工管理基準」等に準拠するほか、本仕様書により実施するものとする。

ただし、本仕様書と共通仕様書が重複する項目で、内容が一致しない場合は、本仕様書が優先する。

### 第2条 工事場所

大垣市 深池町 地内

### 第3条 疑 義

本仕様書ならびに添付図書は、設備の基本概要を示すものであり、疑義を生じた場合は、協議を行なうものとする。また、明記していない部分であっても工事上、必要なものについては完備するものとする。

### 第4条 提出書類

受注者は、提出書類を別表（提出書類一覧表）に基づいて作成し、市に提出するものとする。これに定めのないものは、監督員の指示する様式によらなければならない。また、記載がないものについても監督員の求めに応じて作成するものとする。

なお、受注者は、作業に先立ち施工計画書及び材料承認図を提出し、監督員の承諾を得た後、整備にかかるものとする。また、これを変更する場合も同様とする。

### 第5条 工事写真

1. 受注者は、工事の進行状況、着手前、工事中、完成に応じて測点及び機器ごとに同一地点から写真撮影し、工事経過が分かるよう編集し、提出するものとする。
2. 写真は、設計図書の工種、工程ごとに完成後に確認できない箇所や地下障害物の状況等について、規定の標示板、施工方法を明示するため構造物に帯尺等を添えると共に、完成後その現場が確認できるよう特定の地物背景を入れて撮影するものとする。なお、完成後、確認し難い箇所においては、事前に段階確認書を提出し、監督員の検査状況を撮影するものとする。
3. 撮影がない場合は、完了後といえども再度必要箇所を撮影するものとする。

### 第6条 安全管理

1. 受注者は、工事の実施にあたり岐阜県土木工事等施工技術安全指針、及び保安、公衆衛生等に関する諸法規を厳守するとともに、工事の安全に留意し災害、事故等の防止に努めなければならない。
2. 工事の実施に影響を及ぼす事故、人命に影響を与える事故、若しくは第三者に損害を与える事故が発生した時は、応急の措置を講ずるとともに、遅滞なくその状況を監督員に報告しなければならない。

### 第7条 安全教育及び訓練等の実施

1. 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、本工事現場に即した安全教育及び訓練等を毎月1回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
  - ・安全活動のビデオ等による視覚教育
  - ・工事内容、施工範囲等の周知徹底
  - ・安全衛生活動に関する実践的訓練
  - ・本工事現場で予想される事故対策
  - ・その他、安全衛生教育として必要な事項

2. 上記の実施項目は、「岐阜県建設工事共通仕様書」1-1-5 工事施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め監督員に提出するものとする。
3. 安全教育及び訓練等の実施は、実施ごとに写真又はビデオ等に撮影し、監督員に提出するものとする。
4. 受注者は、日々のKY活動、安全点検巡視、新規入場者教育、店社パトロール、安全衛生協議会等の実施状況を記録するものとする。

#### 第8条 作業の確認及び打合せ

受注者は、原則、主要作業の段階毎に作業内容及び進捗状況を監督員に報告し、承諾を得たうえで、次の作業に進めなければならない。

#### 第9条 土地の使用等

受注者は、土地、工作物等を使用する場合は、所有者又は占有者の承諾を得て、受注者の責任において使用するものとする。また、既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任において原形復旧するものとする。

#### 第10条 契約変更

契約変更は、工事請負契約書によるほか、点検整備内容に著しい変更が生じた場合は、発注者と受注者の協議のうえ契約変更することができるものとする。

### 第2章 整備

#### 第1条 機械設備機器仕様

##### 1. Φ1,350 主ポンプ

型 式	立軸斜流ポンプ	φ 1,350mm×7.8m×3.5 m <sup>3</sup> /s
製造会社名	株式会社	電業社機械製作所
製造年次	平成 10 年	
台 数	1 台	
要部材質	胴体 (斜流ケーシング)	ねずみ鋳鉄品 FC250
	羽根車 (インペラ)	ステンレス鋳物 SCS13
	主軸 (シャフト)	ステンレス鋼 SUS403

##### 2. 電動機 370kW×6, 600V

型 式	三相誘導電動機 (立軸防滴保護自由通風かご形)
製造会社	株明電舎
製造年次	平成 10 年
台 数	1 台

#### 第2条 整備範囲

本整備は、ポンプ及び電動機の分解、清掃、点検計測、部品交換、組立調整までの一連の点検及び整備とする。

#### 第3条 整備内容

整備内容については、別紙①整備点検一覧表のとおりとする。

#### 第4条 交換部品及び材料

整備用部品及び材料については、別紙②交換部品一覧表のとおりとする。

分解計測の結果交換部品等に変更が生じた場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。

#### 第5条 整備要領

1. 整備に従事する作業員は、十分な経験を有する熟練者でなければならない。
2. 分解、組立て作業は手順よく確実に行うものとする。

3. 組立て部品等は、清潔にしたのちゴミ等付着しないよう最新の注意をはらって組み立てるものとする。
4. 分解組立て作業に際し、原形を損なうことのないよう取り扱うとともに、正しい工具、治具及び計測機器を使用しなければならない。
5. 機器類の焼付け、錆等で分解不可能な場合は、監督員の承諾を得て損傷が最小限度となるよう配慮し、解体するものとする。
6. 計測は監督員の立会いのもとに行うものとする。
7. 使用部品は純正品を使用するものとする。その他材料については、JIS 規格品を用いるものとする。但し、これ以外のものを使用する必要がある場合は、監督員に報告し承諾を得たものについて使用することが出来るものとする。
8. 機器類の部分的加工修正等で整備場所より外部に搬出する必要がある場合は、監督員の承諾を得たのち必要な措置をするものとする。
9. 組立てに際し、次の部品を再利用してはならない。  
(オイル、オイルシール、ガスケット、パッキン類、座金、割ピン及び衰損ネジ等)
10. 整備完了後、工具及び交換部品等は、監督員の指示する場所に整理するものとする。
11. ポンプ上部ハッチのある場合、開口は安全対策及び降雨・降雪対策を行うものとする。
12. ハッチについては腐食が予測されるため、治具等を用いて損傷しないよう配慮すること。
13. 整備中、万が一河川等が増水しポンプの運転を行う場合は、必ず随行し運転確認をすること。

#### 第6条 その他

1. 大垣市ワンデーレスポンス実施要領に基づき実施すること。
2. 工事請負代金額が 500 万円以上の工事は、工事实績情報システム（コリンズ）に登録し提示すること。
3. 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
4. 本工事は、大垣市週休 2 日制工事要領第 2 条第 2 項第 1 号に基づき、週休 2 日制工事として実施しない。
5. 本工事は、「建設現場の週休 2 日」の普及および浸透に向けて、週休 2 日制工事の適否に関わらず、「公共工事における統一の一斉休工（略称：まんなかホリデー）」に取り組むものとする。なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。  
休工とは、現場事務所での事務作業を含め 1 日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く）
6. 持続可能な開発目標（SDGs）の普及啓発を図るため、受注者は可能な限り工事看板等に SDGs のアイコン等の掲示を行うこと。なお、掲示するアイコン等は工事の内容に依るもの又は受注者の自らの取組みに依るものとする。

### 第3章 試運転、検査及びその他

#### 第1条 材料検査

整備に使用する購入部品及び材料は、製造メーカーの品質証明書又は、JIS 規格品の確認出来るものとし、監督員の承諾を得たものを使用するものとする。

#### 第2条 工場検査及び試験

1. 工場検査実施にあたり、請負人は製品（工場）検査申請書と共に検査実施計画を監督員に提出すること。
2. 機器及び資材類は、製作の過程あるいは製作完了後、適時監督員のもとに工場検査を行うものとする。なお、監督員が必要と認めた場合は、JIS 規格による材料品質検査証明の提出、あるいは材料試験機関による試験を行うことができる。
3. 工場検査対象の機器及び資材類であっても、やむを得ない場合は製造業者の試験記録をもって検査を省略することもある。また、汎用機器等については性能試験成績表、ある

いは品質証明書の提出によって検査を省略することができる。

4. 検査成績表、性能試験成績表及び写真等は、検査終了後、製品（工場）検査報告書として速やかに監督員に提出すること。
5. 機器及び資材類は、すべて工場検査に合格したものを現場へ搬入すること。
6. すべての機器の据付完了後、現場調整を行い、外観、寸法検査、締付検査を行う。また、単体試験等、及び本工事にて該当する箇所の総合試験を行うこと。

### 第3条 完成検査

完成検査は、所定の手続きを得て実施するものとし、その結果の合格をもって発注者に引渡しを完了するものとする。

### 第4条 準拠規格

本設備の試験等については、次の規格等に準拠するものとする。

1. 日本工業規格（JIS）
2. 日本電機工業会規格（JEM）
3. ステンレス協会規格（S A S規格）
4. 電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
5. その他関連する規格等

整備点検一覧表

種 別	部品交換	整備内容	分解・清掃	組立調整
1. 立軸斜流ポンプ(φ1,350) (工場整備)	インペラロックプレート インペラキー 軸受スリーブ パッキンスリーブ 中間軸継手キー 軸継手キー 丸ゴムパッキン Oリング 水中軸受 メカニカルシール グランドパッキン 丸ゴムパッキン	分解作業 点検作業 インペラ整備 再組立 上部・下部軸修正 試運転(整備前・整備後)	ポンプ本体 ケーシング及び回転部 小配管類 その他	ポンプ本体 回転部 小配管類 塗装 その他
2. 三相誘導電動機(370.0kW) (工場整備)	ベアリング ダイヤル温度計	分解調査・部品整備 固定子洗浄・ワニス処理 回転子洗浄・ワニス処理 回転子バランス調整 組立・試験、塗装	モーター本体 回転子 固定子 その他	モーター 回転子 固定子 塗装 その他

## 交換部品一覧表

1. 主ポンプ使用材料 (1 台分)

・インペラロックプレート	SUS304	1 個
・インペラキー	SUS403	1 個
・軸受スリーブ	SUS304	2 個
・パッキンスリーブ	SUS304	1 個
・中間軸継キー	SUS403	2 個
・軸継手キー	SUS403	1 個
・丸ゴムパッキン	NBR	6 個
・O リング	NBR	4 個
・水中軸受	TM-1+合成ゴム	3 個
・メカニカルシール		1 個
・グランドパッキン	P6501L	1 式

2. 電動機使用材料 (1 台分)

・ベアリング	2 個
・ダイヤル温度計	2 個

## 提出書類一覧表

提出書類	番号	書類名	様式	提出期日	提出部数	備考
開始時の書類	1	請負代金内訳書	市	契約後すみやかに	2	
	2	着工届	〃	〃	1	
	3	請求書（前払金）	〃	〃	1	必要な場合
	4	現場代理人届	〃	〃	1	
	5	専任監理技術者届	〃	〃	1	いずれか一方（経歴書共） （市が定めた区分による）
	6	専任主任技術者届	〃	〃	1	
	7	工程表	〃	〃	1	着工届に添付（バーチャート）
	8	各種保険証書の写し	〃	着工までに	1	
工事中の書類	9	承諾・協議・提出・報告書	市	その都度	1	8～15 の鏡として使用
	10	下請負人契約書の写し	〃	〃	1	下請負契約がある場合
	11	施工計画書	県		1	主要資材計画票添付
	12	使用材料調書	〃	その都度	1	承認図添付
	13	再下請通知書	〃	〃	1	下請負契約がある場合
	14	施工体制台帳	〃	〃	1	
	15	施工体系図	〃	〃	1	
	16	工事打合簿	〃	〃	1	
	17	段階確認報告書	〃	〃	1	
	18	工事履行報告書	〃	〃	1	
	19	事故発生報告書	〃	〃	1	事故が発生した場合
完成時の書類	20	完成届	市	完了後すみやかに	2	
	21	完成写真	〃	〃	2	着工前、完成が対比できるもの
	22	実績工事工程表	〃	〃	1	週休 2 日制工事対象外の工事
	23	工事記録写真帳	〃	〃	1	アルバム
	24	請求書（完成払）	市	〃	1	

注 1）提出部数は、原則としてこの表によるが、監督員が別途指示する場合は、これによる。なお、提出部数には、受注者への返却分は含まれていない。

注 2）21 完成写真には、着工前・完成を対比できるように並べて配置し、トレーシングペーパーを重ねて上から赤色で着色し、施工範囲を明確にする。なお、中間工程の写真を 2、3 枚添付する。

注 3）提出に際し、ケース（Fits：幅 44.0cm×奥行 53.0cm）にて提出する。